

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期
科目名称	国内地理Ⅲ		履修	必履修
担当講師	玉澤 浩光			
担当講師の 実務経験の有無	無 ☒ 有 (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	26		単位時間	
授業計画	4月	北海道・東北地方		
	5月	関東・甲信越地方		
	6月	東海・中部地方		
	7月	関西・山陽・山陰地方		
	8月	九州・沖縄地方		
	9月	総合演習		
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	国内観光資源について講義及び演習を行う。			
授業目標	北海道から沖縄までの国内観光資源を学習する。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期・後期
科目名称	色彩技能Ⅰ・Ⅱ		履修	必履修
担当講師	熊谷 愛子			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	68（Ⅰ：48、Ⅱ：20）		単位時間	
授業計画	4月	色の見え方		
	5月	眼のしくみ		
	6月	色の分類と三属性		
	7月	色の心理効果		
	8月	色の視覚効果		
	9月	配色の基本的な考えかた		
	10月	配色とユニバーサルデザイン		
	11月	検定過去問題の答練で検定に備える。		
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	ビジネスシーンにおける色彩計画をとりあげ、目的に応じた配色の基礎を自分でつくることができるようにする。			
授業目標	色彩検定取得、基本的な色彩計画ができるようにする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80％以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 〔評価基準〕100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期・後期
科目名称	卒業研究Ⅰ・Ⅱ		履修	必履修
担当講師	恩田 陽子			
担当講師の 実務経験の有無	Ⓔ・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	112（Ⅰ:36、Ⅱ:76）		単位時間	
授業計画	4月	企業研究①		
	5月	企業研究②		
	6月	自己分析①		
	7月	自己分析②		
	8月	社会貢献①		
	9月	社会貢献②		
	10月	卒業研究①		
	11月	卒業研究②		
	12月	卒業研究③		
	1月	卒業研究④		
	2月	卒業研究⑤ 卒業発表		
	3月			
授業概要	一年次及び二年次での学習内容を総合的に捉えて、応用的・発展的な学習に取り組む。			
授業目標	卒業に向けての集大成として、学んできた知識や技能をブラッシュアップして、社会で活かせるかたちに仕上げていくことを目標とする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

学校法人上野教育学園 上野法律ビジネス専門学校

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期・後期
科目名称	基礎英語Ⅲ・Ⅳ		履修	必履修
担当講師	小原 美幸			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義・演習	
単位時間数	56（Ⅰ：32、Ⅱ：24）			単位時間
授業計画	4月	実用化トレーニング・形容詞、単語小テスト		
	5月	実用化トレーニング・動詞、単語小テスト		
	6月	実用化トレーニング・命令文、単語小テスト		
	7月	実用化トレーニング・前置詞、単語小テスト		
	8月	実用化トレーニング・接続詞、単語小テスト		
	9月	前期まとめ・問題演習		
	10月	仕上げトレーニング①・比較、単語小テスト		
	11月	仕上げトレーニング②、単語小テスト		
	12月	仕上げトレーニング③、単語小テスト		
	1月	総まとめ、単語小テスト		
	2月	総まとめ・問題演習		
	3月			
授業概要	英検3級レベルの英文法と英単語を学習。英会話においては、1年生で学んだ基礎をもとにより応用レベルの会話を学ぶ			
授業目標	英会話・英単語等の基礎を習得			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期
科目名称	一般教養Ⅲ		履修	必履修
担当講師	村上 彩香			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	78		単位時間	
授業計画	4月	言語分野		
	5月	非言語分野		
	6月	非言語分野		
	7月	その他分野		
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	一般的な就職試験対策として講義と問題演習を行う。			
授業目標	国語的能力や数学的能力の向上を目標とする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期
科目名称	コンピュータリテラシーⅢ・Ⅳ		履修	必修
担当講師	工藤 正剛			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	実習
単位時間数	56（Ⅲ:32、Ⅳ:24）		単位時間	
授業計画	4月	Accessの基礎知識、データベースの設計と作成		
	5月	テーブル、リレーションシップ、クエリ、フォーム		
	6月	クエリによるデータの抽出と集計、レポートによるデータの印刷		
	7月	便利な機能、総合問題、Access2019の新機能		
	8月	夏休み前の総復習		
	9月	検定対策(練習問題、模擬問題)		
	10月	Access総復習		
	11月	Access総復習		
	12月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成		
	1月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成		
	2月	タイピング練習、Wordによる実践チラシ作成		
	3月			
授業概要	データベースソフトAccess2021を使用し、データベースとはどのようなものか体験する。前期終盤には「サードパーティ主催 Accessビジネスデータベース技能認定試験」の対策を実施。			
授業目標	データベースソフト Access の基本操作を習得			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期
科目名称	国内旅行業法(約款等) (専攻講座Ⅰ)		履修	必履修
担当講師	玉澤 浩光			
担当講師の 実務経験の有無	無 ☒ 有 (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	旅行業約款1		
	5月	旅行業約款2		
	6月	旅行業約款3		
	7月	旅行業約款4		
	8月	旅行業約款5		
	9月	旅行業約款6		
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、旅行業約款について講義及び問題演習を行う。			
授業目標	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指す。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期
科目名称	国内旅行業法(観光資源) (専攻講座Ⅱ)		履修	必履修
担当講師	玉澤 浩光			
担当講師の 実務経験の有無	無 ☒ 有 (元旅行会社勤務。旅行業務に携わる。関係資格取得者。)			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	観光資源1		
	5月	観光資源2		
	6月	観光資源3		
	7月	観光資源4		
	8月	観光資源5		
	9月	観光資源6		
	10月			
	11月			
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指し、観光資源について講義及び問題演習を行う。			
授業目標	国内旅行業務取扱管理者試験の合格を目指す。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期・後期
科目名称	ファイナンシャル・プランニング技能Ⅰ・Ⅱ		履修	必修
担当講師	昆 浩司			
担当講師の 実務経験の有無	無・ 有 (ファイナンシャルプランナー。実務でFP相談業務も行っている)			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	76 (Ⅰ:36、Ⅱ:40)		単位時間	
授業計画	4月	A分野ライフプランニング①		
	5月	A分野ライフプランニング②		
	6月	B分野リスク管理①		
	7月	B分野リスク管理②		
	8月	C分野金融資産運営①		
	9月	C分野金融資産運営②		
	10月	D分野タックス①		
	11月	D分野タックス②		
	12月	E分野不動産、F分野相続①		
	1月	E分野不動産、F分野相続②		
	2月	過去問・予想問演習		
	3月			
授業概要	生活するうえでの社会保険やお金にまつわる一般常識を学ぶとともに、ファイナンシャル・プランニング技能士の資格の取得を目指す。			
授業目標	ファイナンシャル・プランニング技能士試験の合格を目標とする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次前期・後期
科目名称	キャリアアップⅢ・Ⅳ		履修	必履修
担当講師	恩田 陽子			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	50 (Ⅰ:30、Ⅱ:20)		単位時間	
授業計画	4月	(Ⅲ)一年次の基礎学習の振り返り ・留学生との合同授業		
	5月	業界知識の学習① ・留学生との合同授業		
	6月	業界知識の学習② ・留学生との合同授業		
	7月	業界知識の学習③ ・留学生との合同授業		
	8月	業界知識の学習④ ・留学生との合同授業		
	9月	業界知識の学習⑤ ・留学生との合同授業		
	10月	(Ⅳ)業界知識の学習⑥ ・留学生との合同授業		
	11月	業界知識の学習⑦ ・留学生との合同授業		
	12月	業界知識の学習⑧ ・留学生との合同授業		
	1月	まとめ ・留学生との合同授業		
	2月	まとめ ・留学生との合同授業		
	3月			
授業概要	現代社会での企業及び業界の理解や、自己が希望する企業の仕事や社会の中での役割への理解を深める。また、留学生との合同授業を実施し、コミュニケーション能力の向上と国際感覚の養成を図る。			
授業目標	社会で生きていく上での自己の指針を明確にする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2026年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 (総合ビジネスコース)		開講時期	2年次後期
科目名称	総合講座A・B		履修	必履修
担当講師	各講座毎で担当講師が異なるため未記載			
担当講師の 実務経験の有無	(無)・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日		授業の方法	講義・演習
単位時間数	80 (A:40、B:40)		単位時間	
授業計画	4月			
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月	各選択科目で講義・演習		
	11月	各選択科目で講義・演習		
	12月	各選択科目で講義・演習		
	1月	各選択科目で講義・演習		
	2月	各選択科目で講義・演習		
	3月			
授業概要	選択科目A・B毎で1科目ずつ合計2科目を任意選択して学習をする。毎年度で開講科目は異なるが、例として法律系選択科目・コンピュータ系選択科目、語学系選択科目、ビジネス系選択科目などで構成される。			
授業目標	各選択科目で学習する知識の習得や検定合格などを目標とする。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			